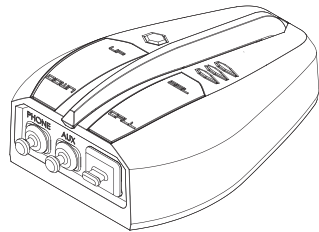


WARNING 運転中は安全運転を最優先としてB+COMをご使用ください。



B+COM SB4X 接続時は「モードB」で接続を行って下さい。
B+COMの操作に関しましては、各モデルのマニュアルをご確認下さい。

はじめに

サインハウス「B+COM (ビーコム) メディアサーバー MS-01」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
B+COM メディアサーバーはデジタル無線技術「Bluetooth3.0」を採用しています。
本製品の3.5mmジャックにオーディオプレーヤー、スマートフォン、レーダー等を接続することで、別売の「B+COM SB4X」等のBluetoothヘッドセットへ同時に最大3台まで音声及び音楽をワイヤレス転送します。
本製品を安全に、良好な状態で、未永くお使いいただくために、ご使用前に本ユーザーズマニュアルを必ずお読み下さい。
ユーザーズマニュアルは保証書も兼ねておりますので、大切に保管して下さい。

ご注意

- ・本ユーザーズマニュアルに記載されている内容を無断転載することは禁止されております。
- ・製品の仕様、ならびに本ユーザーズマニュアルの内容は、予告なしに変更することがあります。
- ・本ユーザーズマニュアルの内容に関してご不明な点などがございましたら、弊社 WEB サイト (www.bolt.co.jp) をご覧いただくか、「保証書」に記載されている連絡先までお問い合わせください。「Bluetooth」は、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標であり、サインハウスはライセンスに基づいて使用しています。
- ・本製品は電波法に適合する TELEC の認証を取得し、日本国内での使用許可を得ています。
- ※ 海外では、国により電波使用制限があるため、本製品を使用する場合は現地の規定をご確認ください。

B+COM MS-01 仕様

Bluetooth Ver. :	Bluetooth 3.0 + EDR	※本仕様は予告なく変更する場合があります。ご了承ください。
チップ :	CSR BC05MM	
RF レンジ :	Class 1	
バッテリー :	内蔵型リチウムポリマー電池 3.7V 容量 650mAh	
充電電圧 :	DC5V-0.8mA(microUSB ケーブル)	
入力電源 :	DC5V-0.5Ah 充電時間約 2.0時間	
連続使用時間 :	最大使用時間 3人接続時 約9時間	※使用環境により大幅に差異が生じる場合があります。
電波仕様 :	キャリア周波数 2.402 ~ 2.480GHz	データ伝送速度 3Mbps (最大)
周波数拡散方式 :	FHSS (Frequency Hopping Spread Spectrum)	
変調方式 :	GFSK (Gaussian Frequency Shift Keying)	
電波到達範囲 :	最大 半径 約 300m (双方の間に障害物等の無い場合)	※弊社テストによる
対応機種 :	B+COM SB4X (モードB)、SB213.EVO、SB5X (対応予定)	
認証 :	Bluetooth、TELEC	

保証規定

本製品の保証期間は購入日から1年間とし、その期間内に製品の製造上の不良または材質の不良が発生した場合、弊社の判断で、無償修理、製品の交換もしくは同等品への交換を行います。
ただし本製品の使用上の誤りや事故、あるいは不当な修理や改造による故障の場合には保証範囲外となります。また天災による故障の場合にも保証範囲外となります。
本製品の故障による付随的および間接的な損害(事故、傷害、利益の損失、時間の損失、不便の発生等)に関しましては、一切の責任を負いかねます。
送付中の製品破損を防ぐため、送付する際には梱包材を十分に使用してください。
製品を送付する際には必ず下記の情報添付してください。添付なき場合は無効となります。
1. 購入日が記載され、且つ販売店の押印がされた保証書
2. 送付内容(製品の種類と数量)
3. お客様のお名前と電話番号
4. 送付理由および故障内容
5. 返送先のご住所
保証対応の内訳は、お客様からご送付いただいた製品の状態を見て判断させていただきますが、保証規定に従い保証期間内であっても有償となる場合があります。内蔵バッテリーの消耗および劣化は保障対象外となります。あらかじめご了承ください。

重要なお知らせ保証書(本書裏ページ)がない場合は、いかなる理由でも保証対象外です!



本体ユニット以外は消耗品です

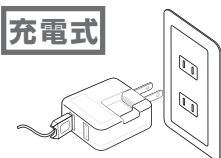
ケーブルや保護キャップは消耗品のため、過度な使用や過度な応力による破損・断線、経年劣化等の場合は、オプションのスペアパーツをご購入ください。

※保証期間内にて、通常使用での不具合(過度な使用、過度な応力による破損等以外の不具合)については、保証対象となる場合がありますので、サポートにお問い合わせください。

バッテリーの劣化にご注意ください

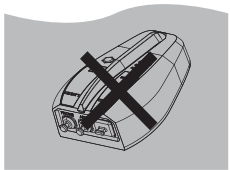
電池残量が低下したまま保管すると、内蔵バッテリーが短期間で劣化して使用できなくなります。使用后、保管前には必ず充電し、長期保管する場合は定期的な充電をしてください。

充電式



本製品は水中使用は保証しておりません!

本製品は防水構造となっており高い防水保護性能を有していますが、φ3.5mmポート及び、microUSBポート内部に浸入した水分を長時間放置すると、端子が劣化し、接触不良の原因となる可能性があります。その為、使用していないポートは付属の保護キャップを装着してご使用ください。



本製品およびヘルメットの取り扱い、大切に、そして慎重にやさしく!

本製品は車体に取付けて使用することを想定して設計されておりますが、強い衝撃や無理な力での取り扱いに耐える強度は有しておりません。大切にしてください。

安全に正しくお使いいただくために

- B+COM メディアサーバーは精密部品で構成された電子機器です。ご使用になる前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
- ユーザーズマニュアルには、お使いになるあなたや、他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐ、安全なご使用のために守っていただきたい事項を記載しています。
- お子様がお使いになる場合は、保護者などの大人がユーザーズマニュアルをよくお読みになり、安全で正しい使い方を指導下さい。
- オートバイ運転中の携帯電話や通信機等の使用に関しては、事前に使用地域の法律条例等をよくご確認ください。
- オートバイ運転中に本製品を使用する場合、自己責任で安全運転を心掛けてください。
- 表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をご理解の上、本文をお読み下さい。

▲危険 指示に従わない場合、死亡または重大な傷害に至ることを示します。

▲警告 指示に従わない場合、死亡または重大な傷害に至る可能性があることを示します。

▲注意 指示に従わない場合、傷害に至る可能性があることを示します。

<使用上の注意>

- ▲警告**
 - 大音量を聞きながらの運転は危険です。運転に必要な様々な音が聞き取れなくなり、重大な事故の原因となります。また、音に集中すると運転意識の低下につながり、重大な事故の原因となります。
 - 雷鳴が聞こえた場合、ただちに使用を中止し、安全な場所に避難して下さい。落雷や感電に見舞われる恐れがあります。
 - 医療機器などの近くでは電源を切ってください。Bluetoothの電波は微弱ですが、医療向け計測器、心臓ペースメーカーなどの近くでは使用を控えて下さい。それら機器をお使いの場合は、機器製造メーカーや販売店に電波による影響についてをご確認ください。
 - 飛行機の中では使用しないで下さい。電波が影響を及ぼし、事故の原因になる恐れがあります。
- ▲注意**
 - 分解、改造、修理をしないで下さい。本製品の発熱、破裂、発火、感電、故障の原因となり、ケガをする恐れがあります。
 - 水がかかる場所への放置、または水没させないで下さい。本製品は防水仕様ですが、長時間にわたり水がかかる環境下での使用は想定しておりません。また、本体が濡れた状態や濡れた手でマイクパーツや microUSB ジャックで接続パーツの霜脱を行わないでください。発熱、破裂、発火、感電、故障の原因となります。
 - 高温多湿になる場所、熱器具の近くでの充電、放置は避けて下さい。発熱、破裂、発火、感電、本体の変形、故障の原因となります。
 - 異常状態のまま使い続けしないで下さい。発煙や焦げ臭いなどの異常を放置して使用すると、発熱、破裂、発火、感電、本体の変形、故障の原因となります。ただちに使用を中止して、販売店に検査及び修理の依頼をして下さい。
 - ボリューム設定に気を付けて下さい。突然の大音量、継続的な大音量は鼓膜の損傷や難聴の原因となります。
 - 自動ドアなどの近くでは使用しないで下さい。自動ドアや火災報知器の自動制御装置が誤作動する恐れがあります。
 - 気温の低い場所から、屋内などへ移動した場合、本体内部に結露が発生することがあり、そのまま使用を続けたり、充電をすると発熱、破裂、発火、故障の原因となります。

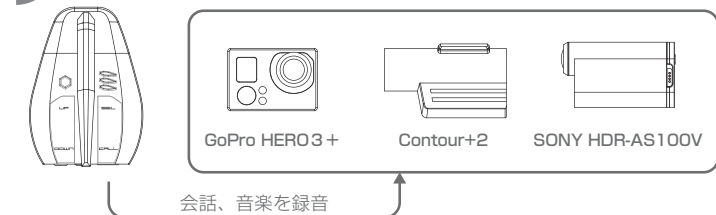
◎ 話しながら聴ける、音楽、ラジオ、ナビ、レーダー

オーディオ入力JAC2ポート搭載で、2つのオーディオをMIXして聴ける



◎ 動画にみんなの声を同時収録!

各B+COMから



◎ 簡単! スマホにつなげば全部できる! みんなでしゃべりながら、みんなで聴ける!



<電池に関するご注意>

- バッテリーバックから漏れた液が目や肌に付着した時は、こすらずに清潔な水で洗い流して下さい。洗い流した後は、早急に眼科や皮膚科などの医師の診断を受けて下さい。漏れた液が本体内部に残っていることがあるので、お買い上げの販売店にご相談下さい。
- 家庭用コンセントからの充電の際は指定の AC アダプターを使用して下さい。
- 指定以外の AC アダプターを使用すると、発熱、破裂、発火、故障の原因となります。
- AC アダプターを使用する場合、指定以外の電源、電圧で充電しないで下さい。交流 100V-240V 以外の電源、電圧で充電すると火災や故障の原因となります。
- 長期間使用しない時は AC アダプターをコンセントから抜いて下さい。差ししたままの状態で放置すると、発熱、破裂、発火、感電、故障の原因となります。

▲警告 ●ミニUSBジャックに金属片を接触させないで下さい。内蔵バッテリーがショートして発熱、破裂、発火する恐れがあります。

● Bluetooth について

Bluetoothとは短距離デジタル無線通信方式の世界標準規格です。携帯電話、パソコン、パソコン周辺機器、ゲーム機、家電製品など、Bluetooth機能を持つ機器同士を無線で接続し、音声やデータのやり取りが可能です。
Bluetoothを使えばケーブルを使わずスッカリ手軽にワイヤレスでの接続ができます。さらに機器との間に障害物があっても通信できるので、一方の機器をバッグやポケットの中に入れて使うこともできます。Bluetooth機能を備えた機器は増え続けており、ジャンルのを超えた接続が可能になっています。(接続するには双方のBluetooth機器に同一のプロファイルが実装されている必要があります) Bluetooth機器の特性や仕様によっては、操作方法が異なったり、プログラミングされた機能が再現できない場合があります。

● 使用する電波について

本製品は電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局無線設備として技術基準適合証明を受けています。日本国内で本製品を使用する際に無線局の免許は不要です。
機器名 : MS-01
※海外では、国により電波使用制限があるため、本製品を使用する場合は現地の規定をご確認ください。

B+COM Media Serverは2.4GHz帯の電波を使用しています。この周波数帯では他の無線機器も電波を発信しています。電波干渉を防ぐため、近くで以下の機器や無線局が使用されていないかを確認し、電波干渉が起こった場合は速やかに使用を止めるか、場所を変えて使用して下さい。

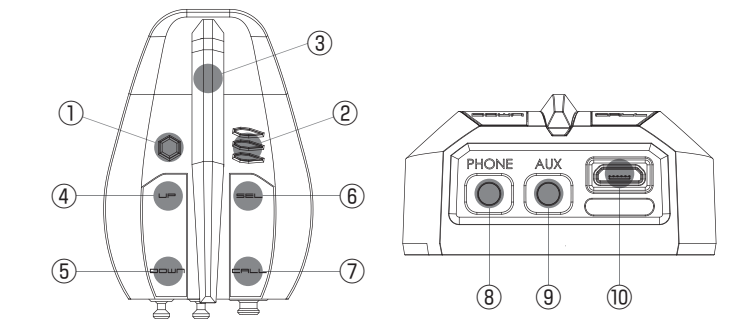
- 電子レンジや心臓ペースメーカーなどの産業・科学・医療用機器など
- 工場の製造ラインなどで使用される免許を必要とする移動体識別用構内無線局
- 免許を必要としない特定小電力無線局
- アマチュア無線局
- IEEE802.11g/b規格の無線LAN機器

1 セット内容

製品パッケージには以下のパーツがセットされています。ご使用前にすべてが揃っていることをご確認下さい。万が一不足がございましたら、お手数ですがお買い求めいただいた販売店までご連絡ください。

- メディアサーバー本体 ×1個
- 保護キャップ (予備) microUSB ×1、3.5mm ×2
- 音声出力用オーディオケーブル ×1本
- φ3.5mm 4極ミニプラグケーブル ×1本
- 固定用ペルクロテープ (オス・メス) ×1セット
- 充電用 microUSB ケーブル ×1本
- ユーザーズマニュアル (保証書) ×1部
- データ通信ケーブル ×1本

2 B+COM MS-01の各部名称と機能



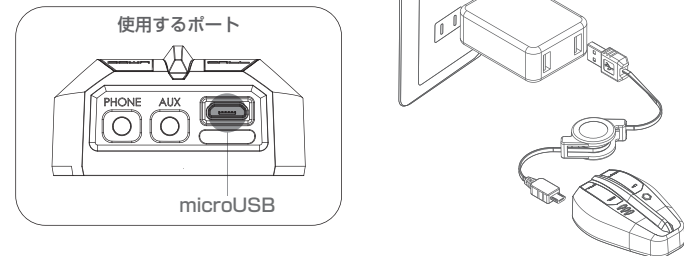
- ステータス LED**
本体の状態を表示します。
- インジケーター LED**
電池残量確認、接続中のB+COMの台数が表示されます。(上からポート1、2、3)
- アンテナ**
開閉式アンテナを搭載しています。
- UP ボタン**
入力/出力音量を上げるときに使用します。
- DOWN ボタン**
電源のON/OFF及び、入力/出力音量を下げるときに使用します。
- SEL (セレクトボタン)**
ポート選択時に使用します。
- CALL (コールボタン)**
電源のON/OFF及び、呼出し、通話終了等に使用します。
- PHONE ポート(φ3.5mm 4極仕様)**
スマートフォンの接続するポートです。スマートフォンの電話通話機能を使用する場合は、このポートに接続する必要があります。4極仕様以外のプラグが挿入された場合、ノイズの原因となります。
- AUX ポート(φ3.5mm 3極仕様)**
ナビ、レーダー、音楽プレーヤー等の接続に使用します。
- microUSB ポート**
内蔵電池の充電、アクションカムへの音声出力に使用します。

3 充電方法

メディアサーバーは内蔵バッテリーで動作します。本体ユニットと充電用microUSBケーブル、B+COM充電用ACアダプターをつなぎ、コンセントに接続してください。

ステータスLED 充電中=赤点灯
充電完了=消灯

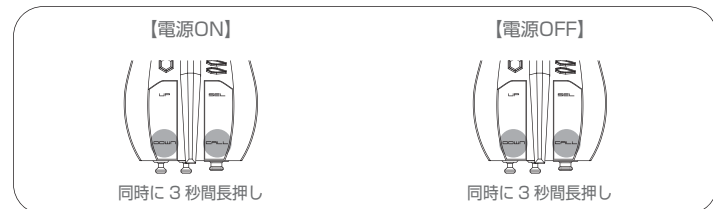
初めて使用するときは、必ず充電してください。



⚠ 使用後は必ず充電してから保管してください

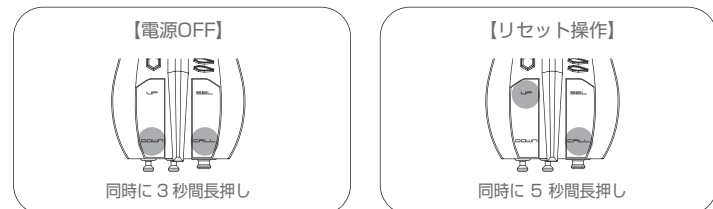
ツーリングなど使用後はバッテリー残量が少なくなっています。バッテリー残量が少ない状態での保管は放電が進み、短期間でバッテリーが劣化してしまいます。使用後は「充電してから保管」の徹底をお願いします。

4 電源を入れる / 切る



8 ALLリセット (全ての登録情報、設定が出荷状態に初期化)

- ①電源OFFの状態から、UPボタン、CALLボタンを同時に5秒間長押し
- ②すべてのLEDの点灯と、「ピピッ」というブザー音が鳴り、リセット完了

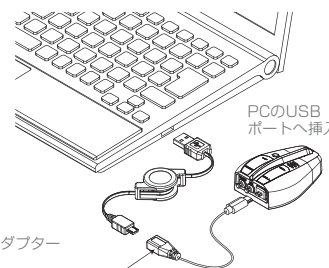


9 ソフトウェアをアップデート

インターネットを利用してメディアサーバー専用のプログラムアップデートを行うことで、本製品の機能をアップしたり、接続機器への対応を最適化して快適に使用できるようにします。B+COMシリーズでそれぞれプログラムが異なりますのでご注意ください。最新情報や詳細は弊社WEBサイト(www.bolt.co.jp)にてご確認ください。

< 2015年3月現在、ご利用可能なアップデートは御座いません。 >

- 弊社ウェブサイトからプログラムをダウンロードします。
- 作業前にアップデートマニュアルを確認します。
- マニュアルに記載の内容に従って作業を行います。
- 下図のように接続するタイミングは、マニュアルの指示に従って行ってください。



通信用USB変換アダプター
※必ず使用!

メディアサーバーのPCへ接続時の注意点

- PCに接続している全てのBluetooth機器をOFFにしてください。
- USBポートに接続しているBluetoothアダプタ等(マウス等の)も取り外してください。
- PCのBluetooth機能をデバイスからOFFにするか、プログラムをダウンロード後、ワイヤレス機能をOFFにしてください。

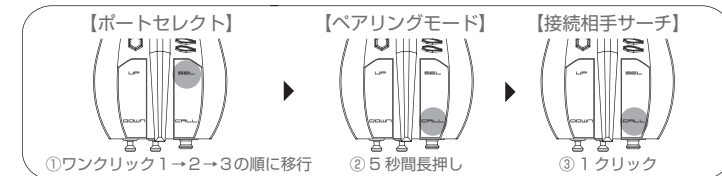
※全ての接続機器に最適化されたアップデートを行う想定はありません。またプログラム開発に時間を要する場合がございます。

5 B+COM SB4X等とペアリング (初期登録) を行う

B+COM SB4X等のBluetoothヘッドセットへ音声を送るためには、転送するヘッドセットと初期登録 (ペアリング) を行う必要があります。一度登録をすれば登録情報は記憶されます。また、どちらかの機器でリセット等を行った場合は登録情報がクリアされます。両機器の登録情報を全てクリアし、再度ペアリングを行ってください。
※B+COMシリーズのみ対応しています。(2015年3月現在)

< I.メディアサーバーとB+COMをペアリングします。 >

- ① 本機とB+COMの電源を入れ、B+COMをインカム通話ペアリングモードにします。
※B+COMの操作方法は各マニュアルをご参照ください。
※SB4Xの場合は、必ずモードBであることを確認してください。
- ② SELボタンでペアリングを行うポートを選択します。
- ③ CALLボタンを5秒間長押しし、ペアリングモードにします。
- ④ CALLボタンを1クリックします (接続相手サーチ)。
※ペアリングモードになっているヘッドセットを検索し、自動的に接続します。
※④のあとにCALLボタンを1クリックすると接続相手サーチを中止することが出来ます。
- ⑤ 数秒後、ペアリングが成功すると選択したチャンネルのインジケータ LEDが点灯します。2回目以降を接続する場合は再度、①~⑤を実施してください。



< II.B+COMを一齐呼出す/終結する >

- ① 本機とペアリング済みのB+COMの電源を入れ、それぞれを未接続状態にします。
※B+COMの操作方法は各マニュアルをご参照ください。
- ② CALLボタンを1クリックします。(ペアリング済みB+COMをサーチします。)
- ③ 接続が完了すると、対応するインジケータLEDが点灯状態となります。
- ④ CALLボタンを2クリックします。(接続中のB+COMとの通話を終結します。)



こんなときは・・・

下記のような場合は、取扱説明書をもう一度、ご確認ください。それでも解決しないときは、保証書に記載されている連絡先までお問い合わせください。

接続は完了しているのに通話相手の声が聞こえない・・・
・本製品のUP/DOWNボタンを操作し、音量調整をお試しください。 ・ヘッドセット (以下B+COM) 側の音量調整をお試しください。 ・B+COMのマイクが確実に取り付けられているかご確認ください。 ・B+COMのスピーカーの取り付け位置をご確認ください。

接続は完了しているのに通話相手に声が届かない・・・
・ヘッドセット (B+COM) のマイクが確実に取り付けられているかお試しください。 ・マイクの取り付け位置をお確かめください。(取り付け位置は各モデルの説明書をご参照ください。)

ケーブルで接続しているのにスマートフォンの通話機能が使用出来ない・・・
・スマートフォンがPHONEポートで接続されていることをご確認ください。 ・スマートフォンが4極プラグケーブルで接続されていることをご確認ください。

※スマートフォンの一部機種では特殊なイヤホンジャックが搭載されている場合があります。すべてのメーカー機種で動作を保証するものではありません。

使い方がるオプション品、あると便利なスペアパーツ類

B+COM Media Serverをより快適に、楽しくするオプション品、スペアパーツをご用意しています。

商品名	商品番号	定価 (税別)
【Media Server オプション品】		
B+COM MS-01 オプション 音声出力ケーブル GoPro 専用 50cm	00078142	¥1,000
B+COM MS-01 オプション 音声出力ケーブル 3.5mm ステレオタイプ 50cm	00078143	¥1,000
B+COM MS-01 オプション スマートフォン用ケーブル 3.5mm 4極タイプ 50cm	00078144	¥1,000

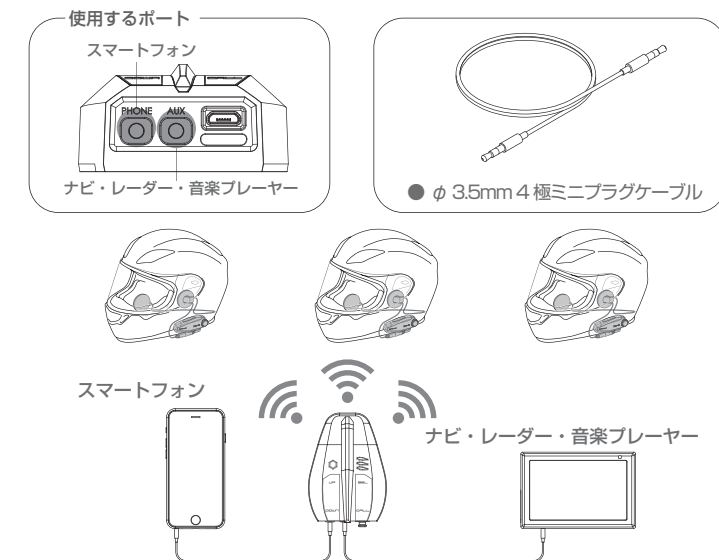
<注意>

- ◎B+COM側から接続を行うと、通信が不安定になる場合がございます。その為、再接続動作はメディアサーバーの操作で行ってください。
- ◎メディアサーバー接続時はB+COMにその他デバイスを接続しないでください。通信が不安定になる場合がございます。
- ◎動作が不安定になった場合は、メディアサーバー、B+COM両機の再起動、及びリセット操作をお試しください。

6 会話と音楽を同時に楽しむ

音楽プレーヤーやGPSナビなどを本機の3.5φジャックに挿入し、本機とペアリング (初期登録) したB+COM SB4X等のBluetoothヘッドセットと、接続 (コネク) して音声をワイヤレス転送します。

項目⑤< II >を実施し、メディアサーバーとB+COMを接続状態にします。



【注意】
メディアサーバーに、車体から給電する機器を複数接続すると電位差ノイズが発生します。

【スマホを使ってグループ通話】
イヤホンマイクに対応しているスマホなら、PHONEポートへ付属のオーディオケーブルを接続することで電話相手を含めたグループ通話を行うことが出来ます。

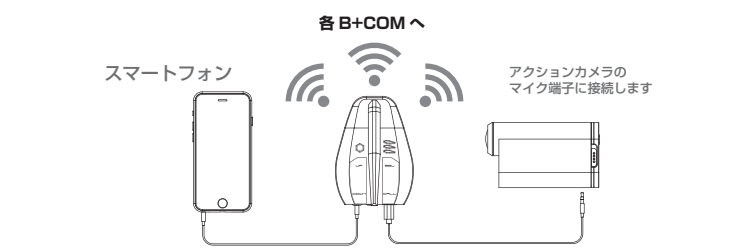
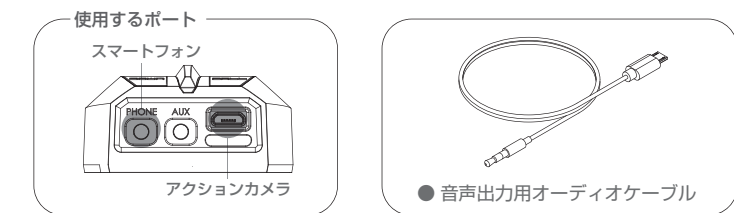
操作早見表

機能	操作方法	備考
電源ON	コールボタンとDOWNボタンを3秒間長押し	ステータスLED 青 1秒点灯 インジケータLED 電池残量を表示 ブザー ビー
電源OFF	コールボタンとDOWNボタンを3秒間長押し	ステータスLED 青 3回点滅 ブザー ビー
電池残量の確認	①、②のいずれかの方法で確認可能 ①電源ON時に自動表示 ②DOWNボタンを2秒間長押し	インジケータLED HIGH: LEDバー3本 MID: LEDバー2本 LOW: LEDバー1本
電池残量警告	電池残量が30%程度になると、本体から警告ブザーが鳴ります。警告音は「充電」もしくは「解除操作」を行うことで停止します。 【解除方法】 UPボタンを3秒間長押し ※未充電のまま、本体を再起動すると、再度ブザーが鳴ります。	ブザー 【電池残量警告】 ピピピ...ピピピ... (5秒間隔) 【解除操作完了時】 ビー

ペアリング

機能	操作方法	備考
B+COMと接続 (例: ポート1)	①本機とB+COMの電源を入れる ②SELボタンで接続を行うポート1を指定 ③CALLボタンを5秒間長押し →ペアリングモードへ移行 ④CALLボタンを1クリック→相手機器を検索 ⑤ペアリングが完了すると指定したポートのステータスLEDが常時点灯へ切り替わります。 続けてポート2、ポート3のペアリングを行う場合は、接続中のB+COMの接続を解除してから、再度、上記②~⑤を実施して下さい。	B+COMが接続状態のまま、続けてペアリングを行うと接続に失敗する場合があります。 ペアリング済みのB+COMは、一旦接続を切った後、次のB+COMのペアリングを行ってください。

7 アクションカメラに収録する



デバイス	使用するケーブル
GoPro HERO 3+	音声出力用 GoProアクセサリオーディオケーブル マイクアダプター
Contour+2	音声出力用 オートケーブル φ3.5→φ2.5 市販変換プラグ
SONY HDR-AS100V	音声出力用オーディオケーブル

【スマホを使って録画を体験してみよう！】

PHONEポートへ付属のオーディオケーブルを接続し、スマホのカメラで動画撮影を行うことで、簡単な音声収録動画を撮影することが出来ます。
※アクションカメラで撮影した動画と比較すると録画品質は劣ります。

デバイス操作

機能	操作方法	備考
出力音量調整 (15段階)	音量を上げる=UPボタンを1つずつクリック 音量を下げる=DOWNボタンを1つずつクリック	ボリュームの最小値はミュート (無音) 設定音量はリセット操作を行うことでデフォルト値 (9) に戻ります。
一齐呼出し	スタンバイ中、CALLボタンを1クリック	呼出しが失敗した場合は、もう1度操作を行って下さい。
個別呼出し	スタンバイ中、SELボタンで接続したいポートを選択し、CALLボタンを1クリック	呼出しが失敗した場合は、もう1度操作を行って下さい。
一齐切断	B+COMが接続されている状態から、CALLボタンを2クリック	ポート1⇒ポート2⇒ポート3の順に切断されます。
個別切断	B+COMが接続されている状態から、SELボタンで接続を解除したいポートを選択し、CALLボタンを1クリック	
ALLリセット	電源OFF状態から、CALLボタン&UPボタンを同時に5秒間長押し	LED 全てのLED点灯 ブザー ビピッ

◎メディアサーバー使用時に、こちらのページをコピーして簡易マニュアルとしてご利用頂けます。